

『食品安全管理体制セミナー』のご案内

近年の食品事故や取引のグローバル化を受けHACCP、ISO認証の必要性や、食品産業の国際化に伴う食品安全に係る国際規格の取得の動向について理解することを目的として開催いたします。
また、新機能性表示のガイドラインのポイントについても説明いたします。

プログラム

開催日時：平成27年4月23日(木) 13:30～16:30

開催場所：岩手県工業技術センター 大ホール
(岩手県盛岡市北飯岡2-4-25)

13:30 講演「食品安全に係る国際規格の現状、今後の国内動向」

<内容>

本年は食品行政にとり、大きな転換期です。国際的にはHACCPの義務化が標準化する中、わが国も国際動向に合わせ、HACCP推奨という導入に向けた動きが活発化しています。さらに、TPPの検討、そして食品表示法の施行です。HACCPの推進や食品表示法施行の背景には毎年後を絶たない食中毒発症や食品表示違反があります。今後、違反事業者の責任は重く厳しい措置となります。これからの品質管理に求められるものは、情報管理力と情報分析力です。

本講座では、国際基準であるHACCPを中心に、ISO22000、FSSC 22000等の対象範囲の違いや、導入によって得られる長所と短所等の他、国際化に伴う食品安全についての動向を説明いたします。また、機能性表示食品制度の留意点についても説明します。

講師 (一社)新日本スーパーマーケット協会 客員研究員(食品の安全・安心) 食品表示管理士認定制度検定委員、食品表示管理士検定試験講師、食品表示調査委員会委員、JAS規格の確認・改正および廃止にかかる原案作成委員、全国食肉公正取引協議会認定食肉販売調査委員会委員、東京都食肉公正取引協議会理事、府省共通研究開発管理システム登録研究機関・研究員、水産庁HACCP検討委員、HACCP審査員

有限会社応用栄養学食品研究所 代表研究員 山口 廣治 氏



16:30 閉会

対象者：県内の中小企業者、農林漁業者、行政・支援機関の方 等
参加費：無料
申込締切：平成27年4月21日(火)
主催：(公財)いわて産業振興センター
定員：80名程度

『食品安全管理体制セミナー』参加申込み書

(公財)いわて産業振興センター 産業支援G 伊藤(利) 行き
FAX 019-631-3830 申込期限 平成27年4月21日(火)

企業・団体名		
御住所		
連絡先	TEL	FAX
参加者名	役職	お名前
参加者名	役職	お名前

※この事業は『いわて農商工連携ファンド地域活性化支援事業助成金』を活用し実施しております。